



2024 年 7 月 26 日 (金)
余市養護学校しりべし学園分校
文責：研究部 亘理、荻野
第 2 号

今回は、5 月から 7 月にかけて行われた ICT に係る研修についてまとめました。これらを日々の授業実践や 2 学期からの研究授業に生かしていただければと思います。

ICT を活用した授業実践

授業における ICT の利活用の前に、我々教師側が、ICT の場面毎の有用性やアプリの選択、操作方法などが未習熟のため具体的に手立てを構築するまでにはまだ至らないなど、効果的な活用方法が把握できていないという現状を鑑み、5 月 15 日(水)に行われた第 2 回校内研究会では、本校職員の荻野教諭の過去の活用実践、事例を交えながらどのような場面でどのようなアプリ等を活用して授業づくりを行い、指導に当たって子ども達はどのような様子であったかなど、聞き手側の教師も一人一台タブレットを持参し、実際に操作・体験しながら研修を行いました。我々教師側が、まずは日常的・効果的に ICT を活用することができるよう、タブレットの基本操作を初め各種アプリの特徴や場面ごとの有用性、操作方法などについて学びました。

Keynote では、既存のパワーポイントに比べ、生徒に提示した画面上の選択肢を生徒自身がタップすることで視覚的に理解を促すことができることや、気持ちを伝えたい場面でその活動のアイコンをタップすることで文章作成ができることなどを学びました。また、ZOOM、Google meet などのビデオ通話アプリでは、離れた複数の場所にいる相手と会話ができること以外にも、定点カメラとして活用することで生徒の活動の様子を観察し、学習評価につなげることができます。GWS では Google カレンダーやクラスルームを生徒自身が自分で毎日確認することで、長期的な見通しをもてるようになったり、フォームを活用した振り返りや、Jam ボードでの意見交流、ドライブなどを活用することで話し合いや授業の進行が視覚化されるとともに円滑になり、子ども達の理解を促しながら学習することができるという利点を学ぶことができました。

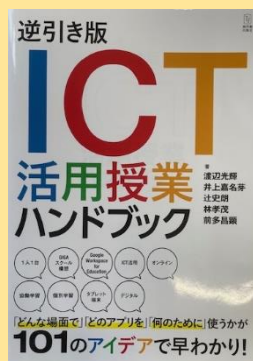
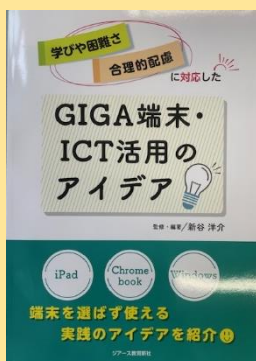


今後も ICT に関わるミニ研修等を定期的に行い、我々教職員 1 人 1 人の専門性の向上を図る校内研究の充実に勤しむとともに、本校の職員全員が、子ども達の卒業後の生活を見据えたキャリア形成を育むための授業づくりの力を身につける、または底上げすることを目指して継続的に実施していく予定です。

(文責：亘理)

ICT に関わる書籍紹介

ラミネーターが置いてある机の本棚に置いてあるので、ご自由にご覧ください。
(私物です)



GIGA スクール構想について

7月3日(水)の第3回校内研究会では、ICTを活用した適切な指導・支援を行うことができるよう、必要な考え方を身に付けることを目的に「GIGAスクール構想」についての校内研修会を行いました。研修では、iPadを活用したワークショップを中心に行いましたが、本号では、GIGAスクール構想について再度確認します。

様々な社会的変化（人生100年時代、society5.0、グローバル化など）をしていく日本で、今後「一人一人の子どもが持続可能な社会の作り手」になることができるよう教育していくことが重要だと言われています。文部科学省では、society5.0時代を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げるため、個別最適化された学びや創造性を育む学びが寄与されるICTの活用（一人一台端末）を推進しています。そこで、今後社会に出て、未来を生きていく子どもたちが困らずに自立的に生きていけるよう、私たち教員がタブレット端末を適切に扱い、個別最適な学びを提供したり、情報モラルやネットリテラシーの指導をしたりしていかなければなりません。知的の特別支援学校では、必ずしもICTの活用がより良い学びにつながるとは言えませんが、アナログとデジタルを適切に使い分けながら指導にあたっていくことが最善ではないかなと感じています。

また、働き方改革の観点から校務DX（デジタル・トランスフォーメーション）も推奨されています。4日に来校した本庁のICT教育推進課指導主事やICT支援員からご助言いただいたクラウド（主にGWS）の活用は急務となっています。先生方一人一人が意識し、クラウドを活用していくことで、業務時間の削減などにつながります。ただ、小規模校では有効でない場合もあるため、校務についてもアナログとデジタルを両立させていくことが重要です。まずはペーパーレスの観点からデータの確認などのやり取りはGoogleチャットなどを活用してみてもはどうでしょうか。



Society5.0、情報モラル、ネットリテラシー、校務DX



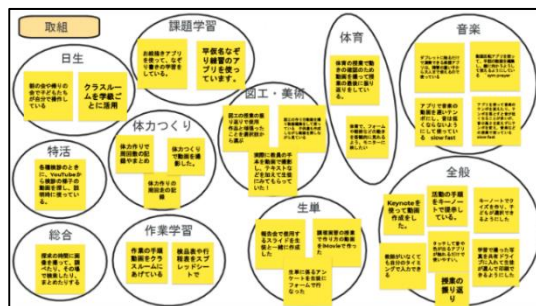
Google チャット



GIGA スクール構想
(文科省)

各学部間での意見交流

7月17日(水)の第4回校内研究会では、上記の研修会を通して広げた知見をもとに、二本柱としている「ICTを利活用した授業」と「心情に寄り添った時間における自立活動」について、今後の授業実践につなげることができるようなアイデアを、4グループに分かれて出し合いました。話し合われた内容を「取り組んでいること」「意識していること」「こんなときどうしたら良いのか」の3点に分け、まとめたので詳しくはクラスルームやQRコードからご確認ください。



左のデータにつながります

今後の予定（研究授業）

9月の研究授業の予定が決まりましたので、お知らせします。

学部	授業者	教科等	協議日
高等部	近藤先生	体育	9月25日(水)

※あくまで学部としての授業であるため、授業づくりは学部全体でお願いします。